

2019年度事業報告

自 2019(平成31/令和元)年 4月 1日
至 2020(令和2)年 3月 31日

[総括]

- # 2019年度収支決算の結果は、収入208,634,274円に対し、支出は223,429,406円で14,795,132円の赤字を計上しました。2018年度は4,412,242円の赤字でしたが、赤字幅が約1000万円増えました。その結果、正味財産の期末残高は29,238,710円（前年の期末残高は44,033,842円）となりました。

- # 事業内容を展望すると、自治体が保有する消防自動車、救急車、塵芥収集車などを整備し直して開発途上国に贈与する、いわゆるリサイクル援助事業では2019年度は18カ国に26件、49台の車両等を寄贈しました。事業規模は135,099,729円でした。また在外公館施設におけるエンジニア派遣業務については30年度分入札のうち2案件を受注した結果、延べ20名のエンジニアを14カ国（15公館）に派遣しました。事業規模は42,198,342円でした。

- # 約1500万円の赤字を出した主な原因は前年度に比べ事業収入が約3700万円減ったこと。これはリサイクル援助事業の事業規模が2017年度の約2億3860万円から2018度には約1億7000万円に減り、2019年度にはさらに約1億3500万円にまで落ち込んだことが大きかったとみられます。

- # 2019年3月末に近代日本外交史の通史である『日本外交の150年』（税抜き定価3800円）を発行、3000部を印刷しましたが、2019年度にはそのうち約1200冊を販売しました。

[公益目的事業／継続事業]

1. 国際知識に関する普及及び調査研究事業

月例講演会の開催 — 国際情勢の研究と外交政策の広報

原則として毎月1回、日本記者クラブにおいて国際問題講演会を開催している。講師は主として外務省の幹部を招いて実施しており、外交政策の普及に努めている。2019年度の開催実績は下記の通り。

[2019年度]

日付	例会名	講師 役職	講師氏名	演 題
4/15	4月例会	外務省欧州局 局長	正木 靖 氏	最近の欧州情勢
5/8	5月例会	外務省 アジア大洋州局 審議官	石川 浩司 氏	最近の中国情勢と日中関係
6/5	6月例会	外務省 アジア大洋州局 南部アジア部長	滝崎 成樹 氏	ASEANについて
7/24	7月例会	前上海総領事(現外務省研修所長)	片山 和之 氏	上海から見た日中関係の現状と展望
9/18	9月例会	外務省中東アフリカ局 アフリカ部長(大使)	牛尾 滋 氏	TICADVIIの総括
10/18	10月例会	外務省中東アフリカ局 中東第二課長	辻 昭弘 氏	最近の中東・北アフリカ情勢
11/18	11月例会	外務省 外交総合政策局 軍縮不拡散・科学部長	久島 直人 氏	軍縮不拡散の現状と日本政府の立場
12/18	12月例会	文明論考家	上野 景文 氏	ローマ法王来日の意味
1/27	新年例会	外務省事務次官	秋葉 剛男 氏	変貌する国際情勢と日本の外交
2/14	2月例会	外務省 中南米局 局長	吉田 朋之 氏	中南米と日本外交
3/16	3月例会	外務省 北米局 局長	鈴木 量博 氏	最近の米国政治経済情勢

2. 在外公館支援に関する事業

外務省の入札案件であるが、当協会の恒例事業となっている。

在外公館施設におけるエンジニア派遣業務 2件を受注

令和元年度は、延べ20名のエンジニアを14カ国(15公館)に派遣している。

派遣実績・国名及び公館名：

【北米】(1公館) カナダ：ICAO、

【アジア】(2公館) インド：インド大、ベトナム：ホーチミン総、

【中東】(1公館) UAE：UAE大

【大洋州】(1公館) バヌアツ：バヌアツ大

【中南米】(2公館) ブラジル：レシフェ総、ブラジル：クリチバ総

【アフリカ】(8公館) マラウイ：マラウイ大、マダガスカル：マダガスカル大、マリ：マリ大、ナイジェリア：ナイジェリア大、モーリタニア：モーリタニア大、ベナン：ベナン大、ジンバブエ：ジンバブエ大、ルワンダ：ルワンダ大

3. 海外援助に関する事業

リサイクル援助

日本国内で役割を終えた消防自動車や救急車、塵芥収集車などを自治体から譲り受け、整備し直して開発途上国に寄贈している。

2019年度は別表のとおり、18カ国に26件、49台の車両（内訳：消防車12台、はしご車1台、福祉車・移送車4台、救急車22台、図書館車1台、塵芥収集車7台、建機2台）、および関連資材として防火服類、車椅子等を寄贈した。このうち4案件については機材到着時に技術者を派遣して、現地の人材育成を目的とした短期研修を行う。

(表内、*印は短期研修を実施)

国名	契約時期	要請団体	提供機材
カンボジア	2020年1月	カンボジア環境省	救急車2台
カンボジア	2020年1月	カンボジア青少年同盟連合	救急車2台
クック諸島	2020年1月	アイツタキ島消防署	消防車2台
ナウル	2020年3月	ナウル共和国病院	*救急車1台
パラオ	2019年10月	パラオ法務省	*救急車1台、消防車1台
ウガンダ	2020年3月	セント・ポール保健センター	救急車1台
タンザニア	2020年3月	キリマンジャロ・クリスチャン医療センター	救急車2台
ブルキナファソ	2020年1月	ブルキナファソ消防庁	救急車4台、消防車1台
ブルキナファソ	2020年3月	カヤ市	救急車2台
南アフリカ共和国	2020年2月	フリーダムパーク	図書館車1台
シエラレオネ	2020年3月	フリータウン市	塵芥収集車1台、建機2台
ジンバブウェ	2020年2月	NPO ウブントゥ	救急車1台、車椅子
アルゼンチン	2020年2月	マルコス・パス市義勇消防隊	消防車1台
アルゼンチン	2020年2月	エル・ペリグロ地区義勇消防隊	消防車1台
ウルグアイ	2020年3月	テレトン財団	人員移送車両1台
ウルグアイ	2020年3月	ベルガラ市	人員移送車両(福祉車)1台、車椅子
ウルグアイ	2020年3月	全国障がい者協会	人員移送車両1台
エルサルバドル	2019年11月	エルサルバドル消防庁	消防車1台、救急車1台
エルサルバドル	2020年1月	エルサルバドル消防庁、保健省	救急車2台
ボリビア	2019年10月	ボリビア国防省	防火服110セット
チリ	2020年1月	サン・ハビエル消防団	消防車1台
チリ	2020年1月	プレン消防団	消防車1台
ドミニカ共和国	2019年10月	ビジャビソノ市	塵芥収集車3台
セントルシア	2020年3月	セントルシア廃棄物管理局	*塵芥収集車3台
ハイチ	2020年3月	ハイチ司法・公安省	消防車3台、救急車3台、搬送車1台
ジョージア	2020年2月	未来のジョージアのための農村開発協会	*はしご車1台

国際コンサルタント業務に関する懇談会

外務省担当者と国際開発コンサルタント業界との意見交換会を年数回実施している。2019年度は外務省との調整の遅れもあり、1回だけの開催となった。ODAを効率的かつ効果的に実施するため、途上国のニーズに関する情報交換や援助の進め方について議論を交わしている。

翻訳事業

2019年度も地方自治体、公益団体、企業、個人などから翻訳業務を受託した。受注言語としては英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、フランス語があり、受注内容としては広報資料、技術マニュアルなどがあつた。

[その他の事業]

出版

2018（平成30）年度末に『日本外交の150年』を出版した。2019年度は3000冊発行のうち、約1200冊を販売した。

機関誌「日本外交協会報」の発行

日本外交協会の会報は、例会の行われた月に講師の講演内容を中心に編集して発行している。外交は国民の支援と協力があつてはじめて成果をあげることができるという観点から、可能な限り外務省の政策広報に力を入れている。配布先は会員のほか外務省、在外公館、自治体、関連団体など。

講師派遣

昨今の世界情勢などについて正確な情報を提供するため、大使OB、国際関係を研究する学者や外務省幹部などを企業や各団体に派遣している。

学生会議、シンポジウムなどへの後援、協力

日口学生会議、日韓学生会議など二国間の学生が一同に会して議論し、友好を高める活動を設立以来、支援しているほか、国際交流団体などが実施するイベントを支援している。

以上